

浮金小だより



発行：平成30年6月25日（月）

文責：浮金小学校長 松崎 健一

PTA親子ふれあいDAY!! 6月17日（日）

今回は、県教育委員会の家庭教育応援プロジェクト事業「親子の学びの応援講座」と浮金小PTAがコラボして、親子でボールを使った運動を実施しました。

講師として、今回の運動プログラムを開発した国際ビジネス公務員大学の先生方とスペシャルゲストとしてプロバスケットボール福島ファイヤーボンズの猪狩選手が来てくださいました。運動中は笑顔と歓声でいっぱい、親子で運動する楽しさを実感しました。日頃より楽しく運動する大切さを学びました。



猪狩渉（いがりわたる）
いわき市出身
「子どもが大好き。運動を通してふれあうことができ、とてもうれしかったです。」



最後に猪狩選手と子どもたちがバスケットボールをしました。プロのドリブルを目の前で見ることができた子どもたち。何かを感じてくれたら嬉しいです。

5・6年生 宿泊活動に行ってきました!! 6月21日（木）～22日（金） **（いわき海浜自然の家・アクアマリンふくしま）**

1泊2日の宿泊活動をいわき海浜自然の家に宿泊して実施しました。2つの主な活動を紹介します。

海の活動では、いかだ乗り体験やボディボードで波乗りを楽しみました。海に入るのが初めての子もいて、「思ったよりしょっぱい！」と言いながらも波乗りになんてなりました。さすがに少し寒かったので、自然の家に戻るとすぐにお風呂に入りました。



2日目はアクアマリンふくしまに移動して「命の授業」を受けてきました。自分で釣った魚をさばき、調理して食べることをおして、「命をいただく＝食べる」ことについて考えてきました。残さず食べるこの意味についても学びました。もちろん全員が美味しく残さずいただきました。

2日間とも天気に恵まれ、予定された活動を思う存分楽しむことができました。

歯っぴー集会 6月14日（木）



学校での歯科検診の結果をふまえて、よい歯の表彰を行いました。むし歯になったことのある歯が1本もない子が16名いました。素晴らしいですね。表彰の後は、保健委員会による“むし歯予防の劇”がありました。いつまでも健康な歯でいられるよう頑張りましょう。



人権の花

6月8日(金)

人権擁護委員の皆様が来校され、たくさんの花の苗をいただきました。「命を大切に作る心」「みんなで協力し合う心」「相手を思いやる心」を花を育てることをとおして学んでいきます。3・4年生



が、お花に詳しい用務員の平山さんに苗の植え方を教わりながら、一つ一つの苗を丁寧にプランターに植えることができました。

花に関する話題をもう一つ。校舎南側に小さいのですが花壇があります。用務員さんがいろいろと手を加えリニューアルしてくれました。やっぱり花のある環境はいいですね。



あっぱれ！浮っ子

6月9日(土)、田村市陸上競技場で全国小学生陸上競技交流大会田村地区予選会が行われ、本校から6年生3名と5年生1名が各個人種目に挑みました。結果は**女子ジャベリックボール投げで1位**、**男子走り高跳びで1位**、**男子80mハードルで3位**と3人の6年生が優勝・入賞の大活躍を見せられました。しかも女子ジャベリックボール投げの記録は大会新記録でした。

5・6年生全員は、これまで9月に行われる町の小学校陸上記録会に向けて朝も放課後も短い時間ながら集中して練習してきました。この大会で良い結果が出たのは、本人の頑張りとお大会には出場しなかったけども一緒に練習をしてきた仲間がいるからだと思います。これからも練習に励んで自分の壁を一つ一つ乗り越えて行ってほしいと思います。



校長室より

5・6年生と宿泊活動に行ってきました。今年はいわき海浜自然の家ということもあり私個人としても大変楽しみにしていました。実は、今から約10年ほど前になりますが、私はその自然の家で3年間所員として勤務していました。当時は年間利用者が8万人を超える大変人気のある自然の家でしたので、夏場は昼食をとる時間も十分にとれずに活動支援にあたり草刈りをしたりと忙しかったのを思い出します。東日本大震災以降は利用者が激減しましたが、近年は利用する学校数も増えてきているそうです。そして、利用するにあたり事前に電話を入れたところ、今年からは震災以前のように“第四船泊”でいかだ乗りなどの海の活動ができるようになったと知りました。迷わず今回の活動にいれました。「海に入ったことがない」という子もいましたので、是非、海のしょっぱさや波の楽しさ怖さを体験してほしいと思ったのです。先日の海での子どもたちの笑顔やキャーキャーという歓声で、10年前の自分をはっきりと思わせられたような気がしました。

海での活動を終え冷えた体を温めようとすぐにお風呂に駆け込む子どもたち。この後の行動を担当の先生から聞いて私はうれしくなりました。男子はお風呂上がりに皆で腰掛けとタライをきれいな山の形に積み上げてきたそうです。また、下着を脱いだとき海砂が脱衣場に散らかったのですが、きれいに掃除してきたそうです。所員として3年勤務しましたが、先生の指示なくできる学校は多くありません。そして部屋に戻ってきたときの写真がこれです。海の活動を終え気持ちも高揚していると思うのですが、次に使う人のことを考えて行動することができ、そして家や学校で普段通りにやっていることを当たり前で自然の家でもできていることについて、私は褒めずにはられません。子どもたちは、1日目にして今年の宿泊活動も大成功だなと感じさせてくれました。

